

第1の戦略テーマ ☆安心安全に暮らせるまちづくり

□町民の生命・財産を守ります。

○空き家対策事業の開始 380 千円

町内の空き家の状況を把握し、危険家屋を適正に管理し、安全な地域づくりを進めます。

○自主防災組織の育成と避難訓練の実施 1,100 千円

自主防災組織を育成し災害に強い地域づくりを進めます。また、中部地区での大規模な防災訓練を実施し、防災力を高めます。

○町内街路灯のLED化の推進 15,500 千円

町内路線すべての街路灯を5年間計画でLEDに交換し、省エネで明るく安全に通行できるように整備を進めます。

○通学路の安全対策の推進 40,000 千円

通学路を整備し、子どもたちが安心して通学できる環境をつくります。

○公共施設の長寿命化 15,000 千円

H26年度は生涯学習センターまなびタウンとうはくの施設を修繕し、今後も安心して使えるよう施設管理を進めます。

○地籍調査事業の進度アップ 60,485 千円

国土調査事業十カ年計画を基準とした地籍調査を実施し、土地所有者及び面積の確定を行い皆さんの保全を進めます。

□町民の健康増進を図ります。

○健康診断受診率の向上 38,860 千円

基本検診、各種がん検診受診率向上を図るとともに、国保外人間ドッグ検診、健康ポイントラリー制度、国保特定検診なかよし受診事業などを実施し、早期発見早期治療による健康で豊かな生活ができるよう取り組みます。

○介護予防に対する取り組み 11,951 千円

高齢者が健康でいきいきと自立した生活が続けられるよう介護予防への取り組みをさらに充実させます。皆が楽しんで取り組めるオリジナル介護予防体操を作ります。

○認知症予防先進地としての取り組み 17,864 千円

認知症予防の先進地として取り組みを進めてきましたが、さらに発展させるため取り組み内容の充実を図ります。

□子どもたちを守り、豊かな心と体を育てます。

○安心して通える学校づくり 8,533 千円

教育相談員、スクールソーシャルワーカーを設置し、いじめ、不登校、児童虐待等さまざまな児童が直面する課題に対応します。また、ハイパーQUを実施し、学校内の状況を把握、いじめ、学級崩壊などの問題を未然に防ぎます。

○子育て環境の整備 48,614 千円

これまで行ってきた第3子以降の保育料無料制度に加え、第2子の保育料を半額にします。さらに、子育て世帯臨時特例給付金や第3子以降には出産祝金を支給し、子育て世帯の負担を軽減します。また、新設されるしらとりこども園での休日保育の実施やファミリーサポートセンターの運営など子育て世帯をさまざまな面で支援します。

○インフルエンザ等の予防接種に対する助成 41,144 千円

これまで行っているインフルエンザなどの予防接種の助成に加え、ロタウイルスの予防接種など県内でも取り組みの少ない予防接種への助成を行い、子どもたちの健康増進を図ります。

□生活環境の整備を図ります。

○情報通信環境の整備 601,369 千円

東伯地区の伝送路の光ケーブル化を実施し、情報インフラの整備を進めることで生活環境の充実を図ります。

○公共下水道の整備促進 777,217 千円

公共下水道の整備を促進し、気持ちよく暮らせる住環境整備を促進します。

○町内公共交通機関の整備促進 57,643 千円

町営バスを運行し、公共交通を利用した交通網の発展を目指します。

第2の戦略テーマ ☆地域産業の活性化による賑わいあるまちづくり

□第一次産業の活性化による地場産業の育成を図ります。

○新嘗祭献上米事業による水稻栽培の推進 1,000 千円

町内山川地区で新嘗祭献上米を栽培します。

○農地利用の集約化による農地利用促進 500 千円

農地の集約を進め、作業効率化と農地利用促進、農業生産の向上を図ります。

○がんばる地域プランによる農業どころ琴浦町の復興 30,445 千円

がんばる地域プランに基づき、農産物の生産拡大による地域活性化や雇用の創出を図ります。また、農産物の販路拡大をめざし、関西エリアでのイベント開催、量販店でのことうら製品のPRを行います。

○農業の担い手確保による農業振興 19,297 千円

新規就農者への初期経費助成や就農交付金の給付などを行い、農業従事者の減少を防ぎ、新たな担い手の育成に取り組みます。

○農林水産業活性化研究会による農業振興 107 千円

鳥取大学と連携し、琴浦町の農林水産業のこれからについてかんがえ、可能性を研究します。

○企業の農業参入への支援 3,925 千円

農業経営に意欲的な企業の新規参入時の機械・施設整備経費を助成し、農業生産の向上と地域経済の活性化を図ります。

□企業誘致による地域活性化を図ります。 4,067 千円

○企業誘致活動の推進

関西事務所を中心として企業誘致活動を推進し、地域経済の活性化を図ります。

□地元産業の支援による賑わいあるまちを創造します。

○商工会、中小企業への支援 31,245 千円

商工会の支援を行うことで町内商工業事業者の活力を回復します。また、融資資金利子補給により中小企業が借入れを行いやすい環境を整備します。

○観光協会、琴浦グルメストリートプロジェクトへの支援 11,000 千円

観光協会、琴浦グルメストリートへ業務委託することで、町内観光地と飲食店街の連携による新たな観光客誘致を目指し、賑わいのあるまちづくりを目指します。

○琴浦町観光の取組 45,024 千円

塩谷定好記念館の開館など新たな観光スポットをはじめ、鰻絵で有名な光地区の整備など新旧さまざまなスポットを観光地として展開させます。

○住宅用太陽光発電装置設置業者支援 6,400 千円

太陽光発電装置設置経費補助し、クリーンエネルギーの導入促進と町内施工業者の受注拡大を目指します。

□赤碕駅周辺地域の振興による賑わいのあるまちづくりを推進します。

○赤碕駅南開発及び琴の浦高等特別支援学校の支援 163,654 千円

八橋警察の赤碕駅南への移転、山陰道の名和中山間の開通などに伴い、赤碕駅南側を開発します。また、昨年4月に開校した琴の浦高等特別支援学校を地域で支援し、地域の学校として盛り上げていきます。

戦略テーマ3 明日のふるさとを支える人づくり

□子育て・教育を通じた豊かな人づくりを推進します。

○モジュール学習の推進による子どもの能力開発“脳活” 904 千円

琴浦町独自の教育方針として、モジュール学習（脳トレ）を導入し、脳を鍛える活動“脳活”に取り組むことで子どもたちの基礎学力向上に努めます。

○小学校統合後のフォローアップ 19,005 千円

子どもたちが統合した小学校にスムーズになじめるように支援します。

○「10秒の愛」推進による人づくり 370 千円

10秒でも子どもと真剣に向き合おうという「10秒の愛」をキーワードに家庭や地域の教育力向上を図ります。

□文化・芸術による人づくりを推進します。

○文化発信事業 15,528 千円

平成26年4月にオープンする塩谷定好写真記念館の運営支援や県主催の障がい者芸術文化祭連動事業の実施など、芸術を通して心豊かな人づくりを進めます。

□交流による地域と人づくりを推進します。

○中山間地域振興対策・地域おこし協力隊員誘致 5,683 千円

中山間地域の住民主導の地域づくり団体同士が交流することで地域おこし力を向上させます。また、地域おこし協力隊員を募り中山間地域でさまざまな活動を展開させ、地域の活性化を図ります。

○国際交流の推進 4,432 千円

韓国麟蹄郡との交流をはじめ、国際交流コーディネーターの活躍により様々な分野での交流を推進します。

□今日的課題解決のための人づくり

○人権・同和教育に関する取組 51,597 千円

人権教育推進員を中心とした人権・同和教育啓発活動を推進し、全町的な活動として展開させます。また、進学奨励金制度により就学機会の保障を行います。

○定住外国人支援の充実 676 千円

外国人も安心して暮らせる町として、日本語教室の開催、各種交流事業を実施して定住を支援します。

○環境問題 2,094 千円

環境に配慮した町として様々な取組を進めます。生ごみ処理機を各地区公民館に設置し、ごみの減量化を体験してもらいます。小型家電のリサイクル促進のために回収ステーションを設置検討します。

○省エネルギー普及啓発の推進 44,650 千円

照明器具をLEDに交換する家庭を支援し、省エネルギー化を進めます。また、船上山ダムの水力を利用して発電し、クリーンエネルギーの導入を促進します。

○介護ボランティア制度の導入 1,099 千円

介護ボランティア制度により地域で高齢者を支え、自らの健康増進と介護予防の推進を図ります。

戦略テーマ4 魅力ある「ことうら」を支える人づくり

□合併10周年を契機としたまちづくりを進めます。

○合併10周年記念事業及びイベント 8,017 千円

合併10周年を迎え、次のステージへ飛躍するためにウォーキング大会や記念式典など様々なイベントを開催します。また、裏記念イベントとしてまんが「琴浦さん」のバースデーイベントや大高野遺跡の国史跡指定を記念したイベントを開催し、10周年を盛り上げます。

□“ことうら”の魅力を発信します。

○地元の魅力再発掘 3,350 千円

史跡船上山を観光スポットとしての地力が発揮できるよう再整備し、集客増を図ります。山焼きの実施や万本桜公園への植樹などを行います。

○琴浦さんタイアップ事業 700 千円

まんが「琴浦さん」をプリントしたエコバッグなどグッズを作成し、県内外に琴浦町を知って、興味を持っていただく機会を作ります。

○琴浦梨をはじめとする琴浦町特産品のPR 13,737 千円

梨をはじめ、新鮮な水産物、銘菓、銘酒など琴浦町のバラエティ豊かな特産品を様々な媒体、イベント等でPRします。

□“ことうら”の魅力を創造します。

○町制参与制度導入による魅力創造 450 千円

町外の有識者を参与として迎え、様々な視点からの提言をいただくことで魅力あるまちづくりのきっかけとします。

○ウォーキングコースの設定と環境整備 2,644 千円

町内に観光案内看板を設置したウォーキングコースを整備し、健康と観光が連動した楽しめるまち歩きをコース化することで琴浦町の魅力を創造します。

○コトウラ暮らしの勧め（移住定住の促進） 7,137 千円

田舎暮らしを検討されている方が気軽に琴浦町で農業や地域交流を体験できる長期滞在型お試し住宅を運営します。また、移住定住アドバイザーを設置し、琴浦町の魅力PRと定住促進を図ります。

○琴浦でアーチェリー推進事業 298 千円

2012 ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得した川中香諸里さんの功績を鑑み、琴浦町を県内アーチェリーのメッカとすべく、アーチェリー教室の開催や県内大会の誘致など、競技人口の拡大、普及を図ります。

戦略テーマ5 協働連携による新しい自治体の組織づくり

□協働事業による人づくりを推進します。

○アダプト制度による環境愛護事業の推進 3,581 千円

アダプト制度導入による海岸漂着物処理、土木施設愛護ボランティア団体の育成を行い、町民による町の景観、財産を守る取り組みを進めます。

○住民主導事業への支援 3,140 千円

住民提案型の事業を支援するため、輝け地域支援事業、住民提案型協働事業等の制度を活用し、町民自らが行うまちおこし事業を応援します。

○自治基本条例の制定 631 千円

まちづくりの基本原則などを定めた自治基本条例を制定し、まちの主役である町民と町が共に力を合わせ、よりよい琴浦町をつくっていく仕組みづくりを行います。

□障がい者、健常者が共に輝くまちづくり

○障がい者福祉の向上 468,023 千円

障がい者福祉を充実させ、障がいの有無にかかわらず町民がみな共に輝きける暮らしやすい町をめざします。

□行政サービスの向上を図ります。

○窓口サービスの向上 500 千円

職員が様々な研修を受講することで得たものを窓口サービスに反映させ、住民皆さんに信頼されるサービスの提供を進めます。

○税負担の公平性の確保 632 千円

町税、住宅使用料、各種貸付金などの滞納整理事務を強化し、公平性を確保します。

○コンビニでの各種証明書発行に向けての取組 6,114 千円

時間や曜日に関係なく各種証明書がコンビニで取得できるようシステムを導入し、住民皆さんの利便性の向上を図ります。